

# 講 義 要 項

授業科目	看護の安全と人間工学	担当者	川田 将之		
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義・演習		1年次・前期
授 業 目 標					
人間工学の知識を得て、看護の場に応用・発展できる能力を身につける。					
単元名	内 容	時間	単位	授業方法	
1. 人間工学ってなに	1. 人間工学とは 2. 人間-機械系 (人間が機械を操る)	2		講義	
2. 人間のすばらしさと・人とのかわり	1. 人間の感覚器Ⅰ 2. 人間の感覚器Ⅱ 3. 人間の感覚器Ⅲ	2		講義	
3. 自身の身を守るボディメカニクス	1. 人間の諸特性と姿勢・動作 2. 人間工学とボディメカニクスⅠ 3. 人間工学とボディメカニクスⅡ 4. 人間工学とボディメカニクスⅢ	4		講義・演習	
4. 人間工学の応用	1. 仕事と人間工学 2. 作業空間レイアウト 3. 動作と作業スペース	2		講義	
5. 環境と人間工学	1. 環境と人間工学	2		講義	
6. 看護の安全と人間工学	1. ヒヤリハット、ヒューマンエラー、リスクとは、事故防止	2		講義	
	修得試験・まとめ	1	1		
参 考 文 献 等	1. 小川 纈一著：イラストで学ぶ看護人間工学, 東京電機大学出版局.				
評 価	1. レポート40%と筆記試験60%で総合評価する。				
備 考	実務経験：大学での授業経験、理学療法士としての豊富な実務経験を活かした授業を行う。				